

2020年5月25日

新型コロナウイルス感染拡大に対応する行動指針（４）

クローバーグループキャスト各位

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大を防ぐために4月7日に発出された、緊急事態宣言が5月25日に解除されました。

クローバーグループのキャスト各位には、緊急事態宣言以前の2月末から、感染した時のリスクが高い要介護高齢者の日常生活を支えるエッセンシャルワーカーの自覚の下で、休日においても感染リスクのある不要不急の外出を控えるようお願いしてきました。日々の業務も、休日の外出自粛なども、大変なストレスの中での数ヶ月の行動に深く感謝いたします。

緊急事態宣言の解除に伴い、「新しい日常」と言われるように、自粛の生活から徐々に豊かな日常を取り戻していく段階に入りました。

家族や友人との外食など、これまで控えていたことを、感染防止に努めながら再開することができるようになることは、大変喜ばしいことだと思います。一方で、カラオケやライブハウスや、大人数での宴会など三密と言われるような感染リスクの高い行動については、引き続きできる限り避け、ご自身の感染リスクを低め、事業所にウイルスを持ち込むことの無いようによりしくお願いいたします。

無症状の感染者や、発症前の感染者が他人に感染をさせる特性を持っている大変怖いウイルスです。遠方への移動や休日などに会食の場等に参加した時には、自分が知らないうちに感染者となつて、うつすリスクがあるものとの自覚を持ち、手指衛生やマスクの装着、ゲストの前で食事や給水を含めてマスクを外さないようにするなど、とりわけ感染を防止する行動を徹底するによりをお願いいたします。

「事業を通じて人々を幸せに」の理念のもとで、要介護の高齢者や障害を持つ子供達を対象とした福祉サービスを提供する企業として、見えない感染リスクを、「もう大丈夫なんじゃないか」という正常性バイアスでなく、「**万が一にも、ゲストの健康・生命を危険に晒さない**」という強い自覚を持つことで、クローバーグループに関わるキャスト・ゲスト・ご家族など関わる人々の幸せを守っていきましょう。

よりしくお願いいたします。